



所 管	教育委員会事務局文化課		
担 当	堀	問い合わせ	0573-26-2153
所 管	中山道広重美術館		
担 当	宮下	問い合わせ	0573-20-0522

報 道 機 関 各 位

企画展「浮世絵山海名所尽くし」の開催について

企画展を下記の通り開催します。広く周知いただくとともに、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 会 期 令和8年6月18日（木曜日）～8月23日（日曜日）
前期：6月18日（木曜日）～7月20日（月曜日・祝日）
後期：7月24日（金曜日）～8月23日（日曜日）
開館時間：午前9時半～午後5時（入館は午後4時半まで）
※8月14日（金）は恵那納涼夏祭りにあわせ午後8時まで開館（入館は午後7時半まで）
2. 場 所 中山道広重美術館 展示室2
3. 料 金 一般520円（20名以上の団体は420円）
※18歳以下無料
※障がい者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）をお持ちの方と付き添いの方1名は無料
※毎週水曜日はフリーウェンズデー、毎週金曜日はフリーフライデー（共に終日観覧無料）
※毎月第1日曜日は「市民の日」で恵那市民に限り観覧無料
※8月14日（金）は恵那納涼夏祭りにあわせ終日観覧無料
4. 内 容 「山海見立相撲」や「富士三十六景」など歌川広重が手掛けた数々の風景画シリーズから、日本各地の山と海の絶景をご覧ください。また、魚介類を主題とする「魚づくし」より、山海の恵みをご紹介します。



市公式キャラクター
『エーナ』

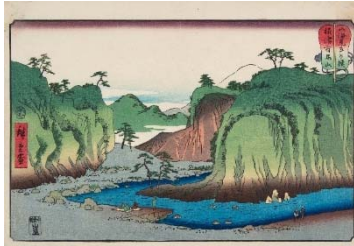


恵那市役所報道発表資料

令和8年6月15日

5. 主催 恵那市、恵那市教育委員会、（公財）中山道広重美術館

6. 主な出品作品



上段左：歌川広重「山海見立相撲 撰津有馬山」当館蔵（前期展示）

上段中央：歌川広重「東海道五拾三次 宮」当館蔵（後期展示）

上段右：歌川広重「（魚づくし くろだい こだいに山椒）」当館蔵（前期展示）

下段：歌川広重「富士三十六景 武蔵野毛横はま」当館蔵（後期展示）

7. 関連イベント

(1) 学芸員による作品ガイド

日 時：7月5日（日曜日）、8月2日（日曜日）各日午前10時～

場 所：展示室2（2階）

(2) ミュージアムナイト 日 時：8月14日（金曜日）

(3) ワークショップ「“魚づくし”でしおりを作ろう」

日 時：7月18日（土曜日）、8月14日（金曜日）

各日午前10時～12時、午後1時～3時 ※所要時間10分程度

場 所：閲覧コーナー（1階）

対 象：どなたでも ※未就学児は保護者同伴

参加費：100円

(4) 美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日 時：随時（要事前予約）



浮世絵

■Exhibition

Ukiyo-e: Famous Landscapes of Mountains and the Sea

Period 1: 18 June – 20 July Period 2: 24 July – 23 August

2026
会期

6.18 (木)

8.23 (日)

前期 6.18 (木) → 7.20 (月・祝)

後期 7.24 (金) → 8.23 (日)

山

海

名所尽くし



中山道広重美術館
Nakasendo Hiroshige Museum of Art



浮世絵
播磨室の津

Webミュージアムショップ 公式ホームページ



✕ [hiroshige_ena](#)

📷 [hiroshige_ena_museum](#)

📌 [#nakasendohiroshigemuseumofart](#)

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】
○毎週水曜日は観覧無料、フリーウエンスデー
(スポンサー) (株) エナ重機、ナカヤマ・グループ、(株) デジタ
●毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー
(スポンサー) (株) 銀の森コーポレーション、
(株) サラダコスモ ちこり村

上：歌川広重「富士三十六景 武蔵野毛横はま」(部分) 当館蔵 下：歌川広重「山海見立相撲 播磨室の津」(部分) 当館蔵



浮世絵

山海 名所尽くし

「山海見立相撲」や「富士三十六景」など歌川広重が手掛けた数々の風景画シリーズから、日本各地の山と海の絶景をご覧ください。また、魚介類を主題とする「魚づくし」より、山海の恵みをご紹介します。浮世絵を通して、豊かな大自然をご体感ください。

【本展の見どころ】

あなたは山派？海派？広重の浮世絵風景画に見る山海の魅力

山派なのか、海派なのか、それぞれの魅力を語り合うのはいつの時代も楽しいもの。浮世絵にも、名所あるいは街道の景色として、山と海が数多く描かれました。なかでも広重が最晩年に手掛けた「山海見立相撲」は、日本各地の山と海の名所を主題とするシリーズです。情感豊かな風景描写を得意とした広重の作品から山海の魅力に迫ります。

霊峰富士と海が織り成す絶景

富士山はその神秘的なたたずまいから信仰の対象であり、江戸っ子にとって憧れの存在でした。広重も、嘉永5年(1852)に「不二三十六景」、安政5年(1858)に「富士三十六景」と、富士山を主題とした揃物を二つ制作しています。本展では、この二つのシリーズから選りすぐりの20点をご紹介します。堂々たる姿でそびえ立つ富士山と、さまざまな表情を見せる海が織り成す絶景をお楽しみください。

江戸っ子がこよなく愛した山と海の幸

江戸時代には「初物七十五日」のこたわが生まれるほど、旬の味覚をいち早く楽しむ文化がありました。広重による「魚づくし」は、食材として水揚げされた魚介と花や野菜の取り合わせが爽やかなシリーズです。生き生きとした描写が魅力の本シリーズより、粋でいなせな食文化に注目します。

Museum Shop News

ミュージアムショップより
新商品のお知らせ



【サイズ】
Mサイズ(身丈69cm/身幅52cm/
肩幅46cm/袖丈20cm)
Lサイズ(身丈73cm/身幅55cm/
肩幅50cm/袖丈22cm)
【価格】各2,800円(税込)

ミュージアムショップでは、広重が描く個性豊かな人物をデザインした、美術館オリジナル「広重おじさんTシャツ」を販売しています。カラーは、バナラホワイトのTシャツにビビットなオレンジのプリント、アッシュカラーのTシャツに爽やかなグリーン色のプリントの2種類をご用意しています。また、背面には美術館のロゴが入っています。ご来館の際は、ぜひミュージアムショップにお立ち寄りください。

2026
会期

6.18(木) → 8.23(日)

前期 6.18(木) → 7.20(月・祝) 後期 7.24(金) → 8.23(日)
※前・後期で全点展示替えいたします

観覧料金 一般520円(20名以上の団体は420円)
※18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

休館日 毎週月曜日(ただし7.20は除く)、8.12(水)、7.21(火)～23(木)は展示替えのため休館
開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
主催 恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館

【主な出品作品】



上左: 歌川広重「山海見立相撲 摂津有馬山」当館蔵(前期展示)
上右: 歌川広重「東海道五拾三次 宮」当館蔵(後期展示)
下左: 歌川広重「(魚づくし くらだい こだいに山椒)」当館蔵(前期展示)
下右: 歌川広重「富士三十六景 武蔵野毛横はま」当館蔵(後期展示)

【関連イベント】

★担当芸員による作品ガイド

日時 前期7.5(日) 後期8.2(日) 各日午前10時30分～(30分程度)
場所 展示室2(2F)

★ミュージアムナイト

8.14(金)は終日観覧無料、午後8時まで開館
※入館は午後7時30分まで

★ワークショップ「魚づくし」でしおりを作ろう

本展に出品の揃物「魚づくし」に描かれる魚を切り抜いたパーツを選んでしおりにします。

日時 7.18(土)、8.14(金)
午前10時～正午、午後1時～3時 ※時間中随時受付
場所 閲覧コーナー(1F)
対象 どなたでも ※未就学児は保護者同伴
参加費 100円

★美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日時 随時(要事前予約)

中山道広重美術館
Nakasendo Hiroshige Museum of Art

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1
TEL (0573) 20-0522 FAX (0573) 25-0322
<https://hiroshige-ena.jp>
ウェブミュージアムショップ↓
<https://enahiroshigemuseum.stores.jp>